

I. 【宝の名称：三島の里山】～越後みしま 竹あかり街道～

1 目的

「三島の里山」：三島地域の6割を占める森林資源と、次代を担う「子ども達」を地域の宝と位置付け、これらを絡めた取り組みにより、子ども達が大人になってもふるさと三島を誇りに思えるよう、様々な体験を通して、将来的に地域づくりの「後継者」となってもらえるよう育成を目指すもの。

2 活動団体：三島ライトアップ実行委員会 代表 増間 栄久雄

3 事業内容（今後の展開）

○子どもたちへの継承事業

- ・小学生・地元町内会との連携&交流事業

○プロモーション事業

- ・ホームページによるプロモーション事業（団体の活動状況の報告やイベントの告知など）
- ・マスコミ等告知広告事業（ラジオ等へのPR等）

○開催経費（既存事業経費：竹灯籠経費、屋台村経費、コンサート会場経費、LED ライトアップ経費ほか）

4 事業費（予算額）

総事業費：2,800千円（うち補助対象外経費：60千円）、市単独補助金：1,800千円

II. 【宝の名称：三島の里山】～みしまの里山資源活用プロジェクト～

1 目的

地域の宝である里山に関連した新しい活動を通して、未利用の里山資源の活用を通じた新たなコミュニティ活動により、地域全体で里山の価値を再発見するもの。

2 活動団体：みしまふるさと塾 塾長 綿貫 悟

3 事業内容（今後の展開）

○苺苗・ポポー苗等育成プロジェクト

パイプハウスを活動拠点として、苺の苗・ポポー苗等を育成しつつ、契約農家より提供していただく果実の販売方法の確立と6次産業化に向けた加工・商品開発について試行的な取り組みを行う。

- ◇栽培管理体制の整備
- ・電源設備の整備
- ・水保管設備の整備
- ・水散布設備の整備
- ・蓄熱設備の整備
- ・育成管理体制の確立

- ◇ポポーの森づくり
- ・ポポーの地植え作業
- ・森の維持管理作業

○多世代交流プロジェクト

子育ての駅みしまと連携し、里山資源を活用したコミュニティ(多世代交流)による子育て支援を地域全体での取り組みを行う。

- ・みしまの里山・啓蒙活動講演会の開催
- ・みしまの里山・食育の研究の実施
- ・育苗実習見学会の開催
- ・子育ての駅もりもりとの連携プロジェクトの実施
- ・多世代交流広場(パイプハウス内)の活用

4 事業費（予算額）

総事業費：1,200千円、市単独補助金：1,200千円